

国際 P2M 学会 論文投稿規程補足

P2M は、財団法人エンジニアリング振興協会が設置したプロジェクトマネジメントを実践・研究して活躍する国内第一級の専門家からなる「プロジェクトマネジメント導入開発調査委員会」によって検討され、同委員会知識分科会の委員が中心となって執筆し、2001年11月に日本発の新しいPM知識能力体系として「プロジェクト&プログラムマネジメント標準ガイドブック (Project & Program Management for Enterprise Innovation:略称「P2M」)」の名称にて発刊されました。初版は非売図書でしたが、一般に広く普及することを目的として、2003年4月にPHP研究所より出版され、今日までに第4版までの改訂が行われてきています。

- [1] 小原重信編著、プロジェクトマネジメント資格認定センター企画『P2M プロジェクト&プログラムマネジメント標準ガイドブック (上巻) (下巻)』PHP 研究所 (2003)
- [2] 日本プロジェクトマネジメント協会編著『新版 P2M プロジェクト&プログラムマネジメント標準ガイドブック』日本能率協会マネジメントセンター (2007)
- [3] 日本プロジェクトマネジメント協会編著『改訂3版 P2M プログラム&プロジェクトマネジメント標準ガイドブック』日本能率協会マネジメントセンター (2014)
- [4] 日本プロジェクトマネジメント協会編著『改訂4版 P2M プログラム&プロジェクトマネジメント標準ガイドブック』日本能率協会マネジメントセンター (2024)

本学会誌へ論文を投稿するときには、上記の文献を参考にさせていただきをお願いします。

当学会ウェブサイト (<http://www.iap2m.org/p2mconcept/>)

には学会が提示している研究指針を掲載しております。本学会誌の該当する分野の掲載論文とともに P2M の先行研究としてご活用いただければ幸いです。

附則

2021年6月26日 制定

2023年7月4日 誤記修正

2024年12月1日 改訂